

ウオダス 漁海況速報 No.1496

発行日 平成 18年 7月 18日 <http://www.applenet.jp/aosui/>
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778
 住所 〒038-2761 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸384-37

7月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

○開運丸はアカイカ資源調査を開始しています。
 ○三陸、津軽海峡のスルメイカは2005年を上回る(太平洋スルメイカ長期予報)

鰺ヶ沢 (7月11~15日)

スルメイカ	一本釣	24隻	20,223kg
タイ	底建網	22隻	185kg
(339 kg)	一本釣	19隻	154kg
ウスメバル	底建網	1隻	3kg
ブリ	刺網	1隻	6kg
クロマグロ	定置網	1隻	23kg
(968 kg)	一本釣	6隻	131kg
	延縄	4隻	814kg
アジ	底建網	3隻	29kg

小泊 (7月11~15日)

スルメイカ	一本釣	138隻	108,790kg
ウスメバル	刺網	53隻	2,975kg
(3,386kg)	一本釣	30隻	411kg
クロマグロ	延縄	13隻	1,649kg
ブリ	延縄	7隻	190kg

三厩 (7月11~15日)

スルメイカ	一本釣	24隻	10,170kg
ウスメバル	一本釣	12隻	283kg
タイ	刺網	15隻	157kg

平館 (7月11~15日)

定置網	30隻	
マイワシ		220kg
サバ		258kg
タイ		1,461kg
スルメイカ		610kg

下前 (7月1~5日)

スルメイカ	一本釣	94隻	58,905kg
ウスメバル	刺網	64隻	2,276kg
(2,556kg)	一本釣	8隻	281kg

佐井 (6月26日~7月15日)
(取りまとめ中)

(7月6~10日)

スルメイカ	一本釣	115隻	72,565kg
ウスメバル	刺網	64隻	157kg
(1,168kg)	一本釣	8隻	1,010kg

(7月11~15日)

スルメイカ	一本釣	103隻	48,415kg
ウスメバル	刺網	25隻	3,495kg
(3,585kg)	一本釣	4隻	89kg

大畑 (7月11~15日)

スルメイカ	一本釣	35隻	10,320kg
(10,978kg)	定置網	6隻	658kg
ブリ	定置網	3隻	5kg
タイ	定置網	6隻	31kg
クロマグロ	定置網	3隻	74kg
サクラマス	定置網	4隻	10kg
サバ	定置網	3隻	4kg
マイワシ	定置網	1隻	0.3kg
ウスメバル	一本釣	8隻	190kg
(193 kg)	籠	1隻	3kg

大戸瀬 (7月11~15日)

スルメイカ	一本釣	19隻	769kg
(1,274kg)	定置網	12隻	270kg
	底建網	9隻	235kg
タイ	定置網	26隻	75kg
(563 kg)	底建網	51隻	270kg
	刺網	4隻	179kg
	一本釣	1隻	39kg
ウスメバル	底建網	12隻	10kg
(10 kg)	刺網	1隻	0.2kg
ブリ	定置網	12隻	410kg
(449 kg)	底建網	2隻	13kg
	刺網	1隻	6kg
	一本釣	2隻	19kg
サクラマス	定置網	3隻	2kg
(3 kg)	底建網	1隻	1kg
クロマグロ	底建網	1隻	502kg
(901 kg)	刺網	1隻	63kg
	一本釣	1隻	27kg
	延縄	1隻	309kg
サバ	定置網	2隻	3kg
(39 kg)	底建網	7隻	36kg
	刺網	1隻	0.2kg



尻労 (7月11~15日)

クロマグロ	定置網	1隻	133kg
メジマグロ	定置網	4隻	393kg
スルメイカ	一本釣	26隻	2,965kg
ブリ	定置網	1隻	24kg

白糠 (6月26日~7月15日)
(取りまとめ中)

沢辺 (7月11~15日)
(取りまとめ中)

深浦 (7月11~15日)

スルメイカ	一本釣	51隻	20,555kg
ブリ	定置網	12隻	2,735kg
ウスメバル	一本釣	8隻	255kg

八戸 (7月6~10日)

スルメイカ	一本釣	1隻	740kg
サケ他	定置網	6隻	3,074kg

(7月11~15日)

スルメイカ	一本釣	63隻	54,584kg
サケ他	定置網	13隻	5,403kg

主要魚種の動き

○スルメイカ (一本釣・7月11~15日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同期比
小泊	10,790kg	8%	569,605kg	208%
下前	48,415kg	67%	410,350kg	268%
鰺ヶ沢	20,223kg	81%	171,297kg	176%
深浦	20,555kg	51%	283,645kg	502%
(津軽海峡)				
三厩	10,170kg	142%	66,965kg	70%
大畑	10,320kg	106%	23,495kg	6%
(太平洋)				
尻労	2,965kg	201%	4,440kg	16%
八戸	54,584kg	7376%	55,324kg	347%

○タイ (全漁法・7月11~15日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
鰺ヶ沢	339kg	208%	5,987kg	102%
大戸瀬	563kg	105%	21,908kg	199%
(陸奥湾)				
平館	1,461kg	138%	30,855kg	576%

○ウスメバル (全漁法・7月11~15日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	昨年同期比
小泊	3,386kg	56%	77,799kg	85%
下前	3,585kg	307%	32,428kg	88%
(津軽海峡)				
三厩	283kg	151%	6,562kg	119%

○クロマグロ (全漁法・7月11~15日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同期比
小泊	1,469kg	120%	2,907kg	49%
鰺ヶ沢	968kg	-	979kg	46%
(太平洋)				
尻労	526kg	12%	9,360kg	45%

○ブリ (全漁法・7月11~15日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	昨年同期比
小泊	190kg	-	190kg	-
鰺ヶ沢	6kg	26%	79kg	7%
大戸瀬	449kg	83%	6,277kg	24%
深浦	2,735kg	309%	12,390kg	3%
(太平洋)				
尻労	24kg	-	24kg	0%

沿岸各地の水温

日本海 21 ~ 22 °C台
陸奥湾 17 ~ 19 °C台

今回は、昇温したところが多く、平均前回差は+1.2度となりました。

昨年と比べると、日本海側で-0.1度、津軽海峡で-1.0度、陸奥湾で+1.2度、太平洋側で+1.7度となっており、平均昨年差は+0.5度です。

平年と比べると、日本海側及び太平洋側でやや高めとなっています。平均平年差は+0.3度で平年並みとなっています。

(7月11~15日)
津軽海峡 15 ~ 19
太平洋 14 ~ 19

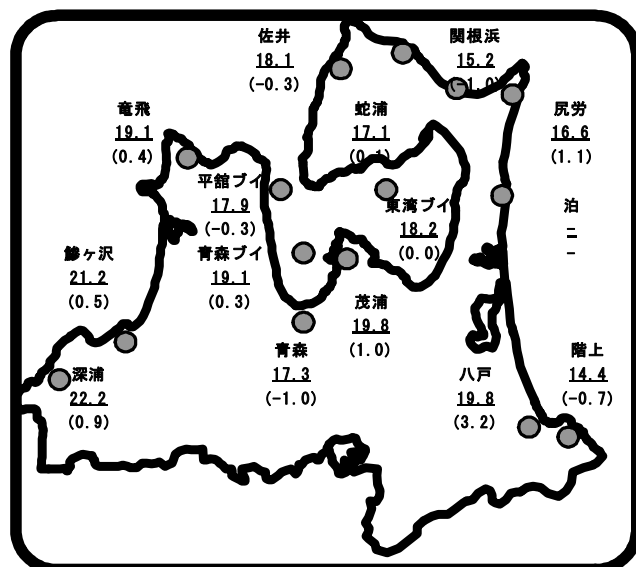


図 定地水温 (7月11~15日)
平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	22.2	+0.9	-0.8	+0.3
鰺ヶ沢	21.2	+0.5	+0.5	+2.2
竜飛	19.1	+0.4	-0.0	+1.1
佐井	18.1	-0.3	-0.6	+0.7
青森	17.3	-1.0	+0.3	-0.1
蛇浦	17.1	+0.1	-1.6	-0.3
関根浜	15.2	-1.0	-1.9	+0.5
尻労	16.6	+1.1	-0.6	+2.0
泊	-	-	-	-
八戸	19.8	+3.2	+4.9	+4.2
階上	14.4	-0.7	+0.7	+0.4
茂浦	19.8	+1.0	+2.4	+2.5
平館ブイ	17.9	-0.3	-0.1	+0.5
青森ブイ	19.1	+0.3	+1.7	+1.3
東湾ブイ	18.2	+0.0	+1.9	+1.4
平均	18.3	+0.3	+0.5	+1.2

太平洋の海況 (7月13~16日)

概況；沿岸水温は15~16°C台

○太平洋沿岸域の表面水温 15~16°C台で前回と変わっていません。昨年同期と比較するとわずかに低い水温です。

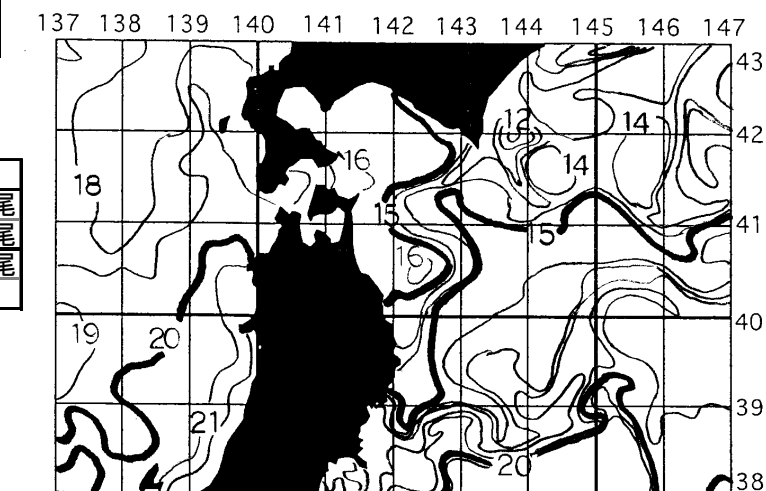
○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 15°C等温線でみると東経142度付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

○親潮系冷水の南下 15°C等温線でみると北緯38度45分付近までで、張り出しは前回より強くなっています。三陸沿岸には13°C台の冷水が接岸しています。

日本海の海況 (7月13~16日)

概況；沿岸水温は19~20°C台

○日本海沿岸域の表面水温 19~20°C台で、前回と変わっていません。昨年同期と比較すると1~2度低い水温です。



資料：(社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況情報 第30号 7月17日

◎試験船情報

●試験船開運丸は8月6日までの予定で、北太平洋沖合でアカイカ資源調査を行っています。

調査開始から7月15日までの調査結果は右の表のとおりです。

●試験船青鵬丸は今週、日本海において高層魚礁調査を行います。

開運丸 あかいか資源調査結果(太平洋)

操業月日	漁法	操業位置	漁獲尾数(*)	魚体(cm)**	表面水温(°C)	摘要
7月14日	流網	41-30、175-30	125	24~49(40)	16.1	サンマ655尾
	一本釣	41-33、175-37	3(0.2)	24、39、41	15.5	タコイカ5尾
7月15日	流網	43-00、175-30	259	27~48(39)	13.9	シマガツオ613尾
	一本釣	42-59、175-35	66(3.7)	32~47(38)	13.3	

* 釣り機1台1時間あたりの漁獲尾数 ** 主となる大きさ

○平成18年度第2回日本海海況予報

独立行政法人日本海区水産研究所は7月10日、関係機関の情報をとりまとめ、以下のような予報を発表しました。今後の見通し(2006年7月~9月 抜粋)

- (1) 能登半島西方の暖水域は、能登半島北方の暖水域と一つにまとまって停滞する。山形沖の暖水域は、北東に移動する。富山湾沖及び津軽半島沖の暖水域は、消滅する。
- (2) 佐渡沖の冷水域の張り出しは平年並み。入道崎沖の冷水域の張り出しは、やや弱い。
- (3) 対馬暖流域の表面水温は、”平年並み”で経過する。
- (4) 対馬暖流域の50m深水温は、日本海西部及び北部とも”平年並み”で経過する。

○平成18年度第1回太平洋スルメイカ長期漁況予報

独立行政法人北海道区水産研究所は7月14日、関係機関の情報をとりまとめ、以下のような予報を発表しました。今後の見通し(2006年7月~9月 抜粋)

1. 常磐~三陸海域(いか釣り、底曳網、定置網、まき網)
 - (1) 来遊量：2005年を上回る。
 - (2) 漁期・漁場：期間を通じて漁場となる。
 - (3) 魚体：8月は20~24cmが主体。
2. 津軽海峡~北海道南部海域(いか釣り、定置網)
 - (1) 来遊量：2005年を上回る。

- (2) 漁期・漁場：津軽海峡は期間を通じて漁場となる。津軽海峡東口~北海道南部海域の漁場形成は、2005年よりやや遅れる。
- (3) 魚体：8月は19~21cmが主体。
3. 北海道東部~根室海峡周辺海域(いか釣り、定置網)
 - (1) 来遊量：2005年並みかやや下回る。
 - (2) 漁期・漁場：北海道東部海域の漁場形成は2005年並み。根室海峡周辺海域の漁場形成は10月以降になる。
 - (3) 魚体：8月は18~22cmが主体。